

# 村田きょうこ マンスリーレポート



No.029 <2024年2月号>

## 皆さん、ご安全に！村田きょうこです。

2月前半は立春、暦の上では春ですが、まだまだ寒さが続きます。とくに日本海側は大雪が降りやすい時期でもありますので、能登半島地震によって普段とは異なる慣れない生活をされておられる皆様には、お体の調子を崩されませんようお祈り申し上げます。

2月4日（日）に開催した、立憲民主党の党大会で議長を務めました！冒頭の挨拶では「ご安全に！」、そして「政権交代！」の掛け声で大会をスタートさせています。



山田勝彦衆議院議員とともに

## 1. 第213回通常国会始まる

1月26日（金）から第213回通常国会が始まりました。会期は6月23日（日）までの150日間となります。通常であれば、国会召集日に首相の所信演説があり、それに対してそれぞれの会派の代表が質問を行います。今回はその前に予算委員会が開催されました。昨年から大きな問題となっている自民党派閥の裏金問題について集中審議を行うためです。しかし、起訴者や議員辞職、離党者が出ているにもかかわらず、首相をはじめ自民党大臣の答弁は、いずれも納得できるものではなく、国民の皆さんに対する説明責任を果たしているとは言えない内容でした。

政府は、通常国会に58本の法案提出を予定しています。私が所属する経済産業委員会には、網掛けを含む4つの法案が提出されるようですので、皆さんからもご意見をお聞きしながら、より良い制度となるよう質疑を行ってまいります。

法案名	内容
令和6年度予算	一般会計112.6兆円ほか
税制改正関連法案	所得税と住民税の減税、子育て支援、児童手当拡充のための扶養控除の見直し
育児・介護休業法改正案	育児の時短勤務の代わりにテレワークを選択可能に。介護休業制度などの周知義務化。
子ども・子育て支援法改正案	妊婦や保護者への新たな給付の創設、児童手当の支給期間の延長など、子供・子育て支援に関する施策を強化。
二酸化炭素の貯留事業に関する法案	二酸化炭素の貯留を認める「貯留権」などを創設し、脱炭素向けの官民投資を促進
低炭素水素の供給、利用促進に関する法案	低炭素水素などの事業を行う者への助成金の交付や規制の特例措置
貨物自動車運送事業法等の改正案	物流の「2024年問題」対策で荷主への規制を強化



## 2. 2024年春闘（AP24）でのご活躍を期待します



1月19日にJAMの中央委員会に出席し、ご挨拶をさせていただきました。2月7日には基幹労連の中央委員会も開催され、いよいよ2024年の春季生活闘争、いわゆる「春闘」がスタートします。長年続いてきたデフレから完全に脱却し、持続的な成長へとつなげていくためには、**すべての組合が昨年を超える賃上げを実現できるかどうか**が成否を握っています。

物価上昇分を製品価格に上乗せする「価格転嫁」が、以前よりもしやすくなった、納入先の理解も得やすくなった、という声が聞かれるようになりましたが、**人件費についても取引価格に適正に反映できる仕組み**をサプライチェーン全体で作っていくことが何よりも重要となります。



JAM中央委員会での挨拶

交渉に臨まれる組合役員の方のご活躍に期待をするとともに、私も賃上げが一過性のものに終わることの無いよう、いろいろな場面で発信をしてみたいです。

## 3. 1月の国会見学 4組 122人



1/12 JFE スチール千葉労組



1/19 三井E&Sシステム技研労組



1/22 メタルアートグループ労組連絡協議会



1/26 三菱重工グループ労連

今号は以上です。